

# 新型コロナワクチン接種のお知らせ

## 新型コロナワクチン（オミクロン株対応）の目的と効果

オミクロン株対応ワクチンの追加接種には、オミクロン株の成分が含まれるため、従来型ワクチンと比較した場合、オミクロン株に対する重症化予防効果、感染予防効果、発症予防効果それぞれに寄与する免疫をより強く誘導します。そのため、オミクロン株に対して、従来型ワクチンを上回る**重症化予防効果**とともに、持続期間が短い可能性があるものの、**感染予防効果**や**発症予防効果**も期待されています。また、異なる2種類の抗原があることにより、誘導される免疫も、より多様な新型コロナウイルスに反応すると考えられます。そのため、**今後の変異株に対して有効である可能性**がより高いことが期待されています。

現在、2種類の2価ワクチン(BA. 1対応型/BA. 4-5対応型)が使用可能ですが、**いずれも従来型ワクチンを上回る効果が期待されます。**

出典：新型コロナワクチンの製造株に関する検討会 第二次取りまとめ

## 新型コロナワクチンの安全性

ファイザー社及びモデルナ社の2価ワクチンの薬事承認において、**どちらのワクチンも従来型ワクチンとおおむね同様の症状が見られました。**

### ●接種後7日間に現れた症状

発現割合	症 状	
	ファイザー社	モデルナ社
50%以上	注射部位疼痛	注射部位疼痛、疲労
10～50%	疲労、筋肉痛、頭痛、悪寒、関節痛	頭痛、筋肉痛、関節痛、リンパ節症、悪寒、悪心・嘔吐
1～10%	下痢、発赤、腫脹、発熱、嘔吐	紅斑・発赤、腫脹・硬結、発熱

出典：特例承認に係る報告書より改編

## ワクチンのメーカーについて

使用されるワクチンは前回接種したワクチンに関わらず、オミクロン株に対応したファイザー社またはモデルナ社のワクチンを使用します。今後の供給状況によって、ワクチンは変更になる場合があります。

## 新型コロナウイルスに感染した場合のワクチン接種について

新型コロナウイルスに感染した方は、感染してから追加接種(オミクロン株)までの間隔について、体調が回復した後は、期間を空けずに接種することが出来るとされています。

## 接種時に15歳以下の場合の注意事項

### 【接種時に12～15歳のお子様の保護者の方へ】

- 接種させる場合には、**予診票の署名欄に、保護者の氏名を署名してください。予診票に保護者の氏名がなければワクチンを接種することはできません。**
  - 中学生以上のお子様の予防接種については、接種医療機関(接種会場)が認める場合(※)には、保護者が新型コロナワクチン予防接種についての説明書を読み、予診票に保護者自ら署名することによって、保護者の同伴がなくても、お子様はワクチンを接種することが出来ます。
  - 接種医療機関に認められて保護者の同伴なしに接種する場合(※)には、**予診票の「電話番号」記載欄には、緊急連絡先(予診や接種の際に、必ず保護者の方との連絡のつく電話番号)を記載してください。**
  - 疑問などあれば、あらかじめかかりつけ医や三浦市健康づくり課に確認し、納得したうえで、ご判断をお願いします。
- ※三浦市の医療機関では原則保護者の同伴が必要になります。**

三浦市保健福祉部健康づくり課（令和5年4月17日時点）